《 小野連携型小中一貫校便りNo.２　Ｒ５/７/１５ 》

小 野 の 学 舎（まなびや）

文責　藤岡市立小野小学校　校長　村田仁志（22-2546）
藤岡市立小野中学校　校長　大倉　猛（24-0104）

小野連携型小中一貫校 学校運営協議会について

小野連携型小中一貫校（以下、小野一貫校）は、本年度もコミュニティ・スクール（学校運営協議会の設置された学校）としてスタートしました。１０名の委員で学校運営協議会が組織され、年６回の会議を予定しています。協議会では、小野一貫校の教育活動について承認や熟議を行い、学校課題の解決を図ります。

なお、本年度お世話になる学校運営協議会委員は、以下の皆様です。

＜ 小野連携型小中一貫校　学校運営協議会委員 ＞　◎会長

◎　　さん（地域住民）	さん（地域住民）
さん（地域住民）	さん（学識経験者）
さん（地域住民）	さん（地域住民）
さん（地域コーディネーター）	さん（地域コーディネーター）
（小野小学校長）	（小野中学校長）

各委員につきましては、４月５日（水）に藤岡市教育委員会より委嘱を受けております。

＜ 第２回学校運営協議会 ＞

６月30日（金）に第２回学校運営協議会が行われ、以下について熟議を行いました。

（１）「学校評価アンケート」について
　・今年度から年１回の実施。アンケート項目を整理し、事前に保護者に知らせておく。

（２）「おのハンモックのつどい」について
　・おのハンモックの活動の周知を図り、参加者同士が子供と関わるよさを語り合い、ネットワークを広げる。９月に開催予定。

（３）「いじめ問題解決に向けた教育懇談会」について
　・熟議の実施内容についての共通理解。

＜ いじめ問題解決に向けた教育懇談会 ＞

「いじめ問題解決に向けた教育懇談会」は、第２回学校運営協議会の後、小野中学校にて地域の皆様、保護者の皆様、学校の職員、藤岡市教育委員会の皆様にお集まりいただき開催しました。

今回は、「学校・家庭・地域の協働による『夢に向かってかがやく子』育成アクションプラン2022」の「子供の取組」について、中学生が発表し、その後「家庭の取組」と「地域の取組」が一致している取組について熟議し、『子供のSOSを受け取るために、私たち大人ができること』をスローガンにまとめました。以下に、熟議で提案されたスローガンを紹介します。

毎日話そう！ たくさん笑おう！ いつでもあなたの 味方だよ！！	明るい声で あいさつから みんなで子供を 見守ろう！	五感を使って コミュニケーション を取る	あいさつで心を開き 小さな変化を見逃さず 温かな気持ちで悩みを 受け取めて
子供のつぶやき 耳ダンボ 小野ネットワークで 子供を守ろう！	地域もみんなの 応援団！！	心の観察 寄り添う会話 広がる交流 いじめゼロ！	子供も大人も 交わそうあいさつ 地域ぐるみで いい笑顔
とまって まって ともに考えよう	大人から コミュニケーション 笑顔で挨拶！！	小野の子は我が子 迷わず声かけ 明るい未来のために	

おのハンモックだより

R5.7.15

☆チノービオトープ　環境学習☆

春夏秋冬とある４年生のチノービオトープ環境学習。第１回目の春のチノービオトープに引率で参加しました。学校からチノーまでの交通誘導と、ビオトープでの見守りです。

子供達の自然に触れた時の笑顔に癒やされ、グループ毎にお友達と協力し環境学習に挑んでいる姿に関心し、お礼や挨拶をしっかり言える子供達の素直な心に感動しました。貴重な体験を一緒にさせていただきありがとうございました。

新緑の散策気持ちよかったです。　〇〇〇〇〇

☆漢字検定試験監督で思うこと☆

私達日本人にとって、洗練された文字体系である漢字に対する思い入れは、少なからずのものがあります。今、漢字学習に真摯に取り組む若い人に関わり、漢字検定の試験監督という過分な体験をさせてもらうことになりました。

多くの学生が漢字に深い情景を持ち、漢字使用の熟達者を目指し研鑽を重ね、その結果を分かりやすい数値で具現化できる漢字検定に臨んでいます。生徒の入室から「気をつけてお帰りください」の発話まで、緊張した雰囲気の中で無言の声援を送りながら、私たちもまた受検生と一体化されていることに気付かされます。

漢字普及と維持の一翼を担わせてもらっている自負心を擽られ、誠に光栄の至りと感じ入っております。　〇〇〇〇

☆読書週間　図書ボランティア☆

沢山本を読んでシールを貼ろう！天の川はかかるかな？

読書週間に合わせてお手伝いをさせていただきました。２時間目の終わりと同時に廊下まで続く大行列！２台のパソコンもフル稼働でやっと全員分の返却、貸出をこなす事ができました。

その日の図書委員のお当番さんは５年生４人だったのですが、お当番さんもこんなに来たのは初めて！とみんなであたふたしながらも返却のバーコードを読み取る係、スタンプを押す係、読書週間のシールを渡す係とみんなで分担して全員分の返却が終わった時には、ほっと一息！これがお店なら大繁盛だね！と図書委員さんと笑いあえた充実した時間でした。　〇〇〇〇

☆社会人から話を聞く会　参加☆

６月26日「社会人から話を聞く会」が２年生の授業で行われました。セブンイレブンオーナーの〇〇さん、消防本部の〇〇さん、農園女将の〇〇さんの３名の講師をお迎えして、３クラス各教室からお一人ずつリモート形式で講演していただきました。

どの職業のお話もとても興味深く大変面白い内容で、異業種にも関わらず共通している部分もあり、子供達へのメッセージもしっかりと伝わっていたと思います。子供達もこれから行われるチャレンジウィークに向けて真剣に聞いている様子が見られました。

具体的な時間割や人生設計図を目にして、将来をより鮮明に描けるようになったのではないでしょうか。子供達だけではなく、一緒に聞いた大人達も頑張る活力が増す素晴らしい講演でした。〇〇〇〇〇

真剣に話を聞く子供達。将来はどんな職業につくのかな？

ボランティアさん募集中です！
おのハンモックのグループLINEできました。ご興味のある方はまずは登録からお願いします。コーディネーターよりご連絡させていただきます。